

# 4代目長崎県庁舎

Photo of the 4th Nagasaki Prefectural Office (1953.3.31-2017)

# 古写真にみる県庁舎跡地

The Former Site of the Nagasaki Prefectural Office in Historical Photos



長崎県庁  
九州一の偉容を誇る新装なつた大長崎のシンボル

絵葉書・長崎県庁（個人蔵）  
発行時期：昭和28年（1953）年頃

\*竣工当時の姿を伝える彩色絵葉書。  
新庁舎を「九州一の威容」「大長崎のシンボル」と表現している。  
道路を走るボンネットバスが時代を感じさせる。



4代目県庁舎（長崎県所蔵）  
撮影年：平成29年（2017）10月

3代目庁舎焼失後、立山町の仮庁舎などに移転していましたが、昭和25年（1950）5月、仮庁舎が火災で焼失したことで翌26年（1951）2月20日、新庁舎起工。総工費4億円を投じ、2年2か月の歳月をかけて昭和28年（1953）3月31日に完成しました。

鉄筋コンクリート、一部鉄骨鉄筋コンクリート造り5階建て、総面積14,500㎡、高さ39mの塔からは、チャイムベルの平和の調べ（鳴奏曲「平和を祈る」）が時刻を告げました。

この庁舎は、県議会議場と県庁舎が一つの建物として造られており、平成30年（2018）1月に現在の新庁舎（尾上町）に移転するまでの65年間使用されました。